

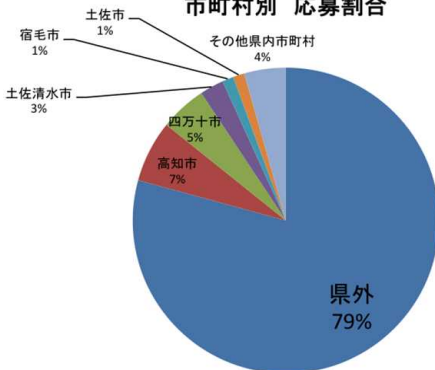
高知県が建設を進めている県立水族館 新足摺海洋館について、多くの県民・観光客のみなさまに親しみをもって利用していただけるよう、愛称を公募する。

- 募集するもの : 新足摺海洋館の愛称
- 募集期間 : 平成30年9月3日(月)～10月15日(月) 計43日間
- 応募方法 : はがき・応募用紙の郵送、地域観光課HP上の応募フォーム
- 広報方法 : 県、土佐清水市の広報誌(さんSUN高知、広報とさしみず)、TV及びラジオ読み上げ、チラシ・ポスター(市町村、県内小中高等学校、足摺海洋館、観光案内所 県民室、オーテピア、ひろめ市場、大阪海遊館 関係機関ほか) 公募専門雑誌・サイト(「公募ガイド」「懸賞ナビ」「登竜門」「チャンスイット」「公募ガイドOnline」「ラッキーディップ」等)

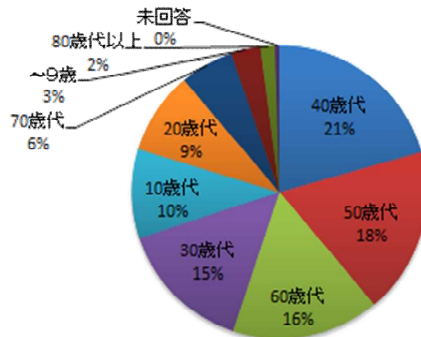
募集概要

## 応募総数 3,092件 (応募者数 2,255人)

市町村別 応募割合



年齢別 応募者割合



・公募専門雑誌やサイトに応募記事を掲載したことにより、県外からの応募者数が増加し、県内県外の比率が約1:4となった。

### (1) 応募数上位作品

1位 アシズリウム (31件)	7位 あしずり海洋館 (9件)
2位 ころしお館 (14件)	8位 足摺マリン (8件)
3位 土佐黒潮館 (13件)	黒潮海洋館 (8件)
4位 アッシー (12件)	とさりうむ (8件)
黒潮 (12件)	11位 アシズリン (7件)
クロシオン (12件)	12位 龍馬海洋館 (6件)

### (2) 応募作品に使用されていた主なキーワード

- ・「足摺(あしずり)」(783件)・・・アクアパーク足摺、あしずりーな、あしずり水族館 など
- ・「土佐(とさ)」(506件)・・・とさ海館、シープラザ土佐、アクア土佐、魚っとさ など
- ・「竜串(たつくし)」(130件)・・・竜串自然水族館、たつくSEA、たつくシーランド など
- ・「〇〇マリン」(206件)・・・アクアマリン、たつくしマリン、マリンパーク土佐 など
- ・「〇〇リウム」(117件)・・・アシズリウム、とさりウム、アクアリウム龍馬 など
- ・「龍馬」(52件)・・・龍馬水族館、龍馬館、龍馬ミュージアム、龍馬の海 など

応募状況

新足摺海洋館愛称選考委員による選考を行い、商標調査を経たうえで、最優秀賞1作品、優秀賞3作品を決定しました。

なお、最優秀賞作品を新足摺海洋館の愛称として採用します。

《選考過程》

第一次選考 : 書面審査(平成30年9月3日～10月15日)

第二次選考 : 選考委員会開催(平成30年12月18日)

《選考結果》

○最優秀賞作品 **「SATOUMI」**

◆受賞者 <sup>やまもと</sup>山本 <sup>あきこ</sup>明子 様(岡山県倉敷市在住)(主婦)

◆愛称の意味・理由

- ・新足摺海洋館の「竜串地域全体が大きな自然の水族館」というコンセプトから、豊かな海と人々の暮らしが密接につながり共生する様子を連想し、生活に結びついた「里山」にちなみ「SATOUMI」と名付けました。
- ・表記は、インバウンドに対応できるようローマ字で「SATOUMI」とし、「SATO」は並び替えると「TOSA(土佐)」と読めることも意識しています。

○優秀賞作品 「足摺オーシャンパーク」受賞者 <sup>いざわ</sup>井澤 <sup>ひろゆき</sup>博之 様  
(高知県幡多郡大月町在住)(会社員)

「くろしおマリンパーク」 受賞者 <sup>かつら</sup>桂 <sup>みか</sup>美華 様  
(沖縄県名護市在住)(主婦)

「オーシャンパーク足摺」 受賞者 <sup>はやくも</sup>早雲 <sup>まりこ</sup>まり子 様  
(茨城県日立市在住)(主婦)

○シンボルマークの募集(予定)

募集期間 平成31年4月1日～6月3日

審査会 平成31年6月中旬頃

決定時期 平成31年8月末頃